

【生産性向上支援訓練】

組織マネジメントリーダー養成研修

～介護現場における生産性向上とは～

「一人でも多くの利用者に質の高いケアを届ける」という介護現場の価値を重視し、介護サービスの生産性向上を「介護の価値を高めること」と定義しています。業務の改善や効率化等を進め職員の業務負担の軽減を図るとともに、業務の改善や効率化により産み出した時間を直接的な介護ケアの業務にあて、利用者と職員が接する時間を増やすなど、介護サービスの質の向上にもつなげていきます。生産性向上の取り組みは、**ありたい姿を手に入れるため・経営戦略としての手段**です。本研修は介護現場の生産性向上に係る様々な課題を解決すべく、組織マネジメントを主眼とした内容となっています。管理者・施設長・経営者・リーダーの方にこの研修の受講をぜひおすすめします。

【時 間】9:40～16:30 (各日全て)

【会 場】エル・おおさか〔最寄駅〕大阪メロ・京阪「天満橋」



鎌田 大啓 氏

株式会社TRAPE 代表取締役/CWD

大阪大学 医学部保健学科 医学系研究科 召喚教員

2015年に株式会社TRAPEを設立。well-being溢れた介護事業所を創出するために、「生産性向上」「働きがい向上」「リーダー育成」の3つを一度に実現することができる生産性向上伴走支援サービス「Sociwell(ソシウェル)」を展開している。また2017年の黎明期より日本の介護サービスにおける生産性向上の取り組みの中心的役割を果たし、介護事業所向け生産性向上ガイドライン作成や改定、ワンストップ窓口向け手引き所の改定などにも深く関わり、施策づくりにも関与している。厚生労働省主催の生産性向上フォーラムを初め、介護現場の生産性向上に関する全国セミナーの講演なども行なっている。

前半コース 全4回

各コース:定員18名

後半コース 全4回

7/8(火)

① 成果を上げる 業務改善

11/5(水)

課 題 業務上の問題点(ムリ・ムダ)を把握したい、業務改善の効果がよくわからない、具体的な業務改善の進め方を学びたい
カリキュラム 業務改善の必要性和図解化、業務改善の考え方・進め方

8/5(火)

② 効果的なOJTを実施するための指導法

12/5(金)

課 題 人材育成を進める際に、どこから手を付ければ良いか知りたい、後輩従業員に仕事のやりがい・目標を持たせたい、後輩従業員に効果的に説明・指導したい
カリキュラム 人材育成のプロセス、効果的なOJTの進め方とポイント、現場で活かせる実践的指導法

9/3(水)

③ DX人材育成の進め方

1/9(金)

課 題 DXを推進する内部組織を作りたい、社員一人ひとりがDXを自分事と捉え変革に向けて行動できるようにしたい、DX推進スキルの習得方法を知りたい、人材育成方針を作成したい
カリキュラム DX推進に関わる組織体制、推進役と各部門の連携、育成方針の作成

10/7(火) ④ 職場のリーダーに求められる統率力の向上

④ DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進 2/2(金)

課 題 何を管理したら組織は強くなるのか、部下の強みと意欲を引き出したい、介護事業所の管理者としての役割を正しく理解したい、強い組織の特徴は何か
カリキュラム 組織の管理、職場の生産性と統率力、職場の情報伝達

課 題 DXによる企業変革の有効性を理解し、自社のDX推進に向けたポイントを知りたい
カリキュラム DXに成功した事例紹介、成功の要件、法人に求められる変革、DX推進体制の整備

申込締め切りについて:各訓練の1か月前(定員に達し次第締め切ります※キャンセル待ち受け付けます)

この研修限り 賛助会員(1事業所 1口)2名様まで 受講料無料です。(3名様以上はご相談ください)

※原則、賛助会員様向け研修です。非会員様は受講料が3,300円(税込)/日となります。

実施機関
主催

公益財団法人 介護労働安定センター 大阪支部

☎ 06-4791-4165 FAX 06-4791-4166

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大阪支部
関西職業能力開発促進センター

ポリテクセンター関西

賛助会員募集中!

会費【法人会員】1口20,000円/年

生産性向上支援訓練とは、厚生労働省所管の公的な職業能力開発施設である、ポリテクセンター 関西の生産性向上人材育成支援センターが、地域の中小企業の生産性向上に関する課題やニーズに対応した知識・スキルを習得するために実施する、公的な職業訓練です。今回、当介護労働安定センター大阪支部が、事業取組団体として選定を受け、ポリテクセンター 関西からの業務委託により、会員企業の皆様のために生産性向上支援訓練を実施するものです。

※この研修は新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施いたします。(マスク着用・受講者間の距離確保)。発熱などの症状がある方は受講できません。換気のため扉・窓の開放による暑さへの対策を各自でお願いいたします。